舞鶴工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	総合英語ＩＡ

科目基礎情報

科目番号	0001	科目区分	一般 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	一般科目	対象学年	1
開設期	前期	週時間数	4
教科書/教材	検定教科書「Ambition English Communication Ｉ」（開隆堂），いいずな書店編集部「Evergreen English Grammar 25 Lessons」（いいずな書店），桐原書店編集部「データベース3000 5th Edition」（桐原書店），いいずな書店編集部「Evergreen English Grammar 25 Lessons Workbook updated 」（いいずな書店） / 参考書：川崎芳人「Evergreen」（いいずな書店）		
担当教員	平尾 恵美,岡下 朋世		

到達目標

1　聞き手に伝わるよう，句・文における基本的なリズムやイントネーション，音のつながりに配慮して，音読あるいは発話できる。
2　説明や物語などの文章を毎分 100 語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	聞き手に伝わるよう，句・文における基本的なリズムやイントネーション，音のつながりに配慮して，適切に音読あるいは発話できる。	聞き手に伝わるよう，句・文における基本的なリズムやイントネーション，音のつながりに配慮して，音読あるいは発話できる。	聞き手に伝わるよう，句・文における基本的なリズムやイントネーション，音のつながりに配慮して，音読あるいは発話できない。
評価項目2	説明や物語などの文章を毎分 100 語程度の速度で聞き手に伝わるように音読が十分にできる。	説明や物語などの文章を毎分 100 語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	説明や物語などの文章を毎分 100 語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (ⅳ)

教育方法等

概要	様々なジャンルの英語に触れながら「読む」「書く」「聴く」「話す」の４技能を総合的に学ぶ。特に英語の構文を身につけ英語による理解や自己表現ができるようになるための基礎を養う。
授業の進め方・方法	【授業方法】 週2回の授業でリーディングと文法を並行して学ぶ。リーディングは単語の発音，本文の聴き取りと音読，意味の理解を中心とし，文法については例文の説明と練習問題を通して，英語表現の基礎となる文法構造を身につける。適宜，課題，小テスト，発表等を課す。 【学習方法】 毎回予習をして授業に臨むこと。具体的には，分からない単語の意味と品詞を辞書で調べ，自分自身の単語帳を作成する，ノートに教科書の英文や例文を筆写し，訳文を書くといった作業を行っておくこと。授業には辞書を持参すること。復習として，音読を怠らないこと。
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 2回の定期試験を行う。時間は50分とする。2回の試験の平均（60%）と，小テスト・課題・発表・演習（40%）から，総合的に成績を評価する。上述の到達目標に基づき，授業に対する積極的な取り組みと授業内容の理解および運用力を評価基準とする。 【教員の連絡先】 研究室　平尾恵美 A棟3階（A-302） / 岡下朋世 B棟3階（B-307） 内線電話 8909 / 8930 E-mail：e.hirao アットマーク maizuru-ct.ac.jp / t.okashita アットマーク maizuru-ct.ac.jp（アットマークは@に変えること。）

授業の属性・履修上の区分

☐ アクティブラーニング	☐ ICT 利用	☐ 遠隔授業対応	☐ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	シラバス内容の説明 Lesson 1 For Better Communication / Lesson 1 動詞と時制 (1)	1，2
		2週	Lesson 1 For Better Communication / Lesson 2 動詞と時制 (2)	1，2
		3週	Lesson 1 For Better Communication / Lesson 3 動詞と時制 (3)	1，2
		4週	Lesson 2 Want a Pet? How About a Capybara? / Lesson 4 完了形 (1)	1，2
		5週	Lesson 2 Want a Pet? How About a Capybara? / Plus 完了形	1，2
		6週	Lesson 2 Want a Pet? How About a Capybara? / Lesson 5 完了形 (2)	1，2
		7週	まとめ	1，2
		8週	中間試験	
	2ndQ	9週	Lesson 3 Grace Daring / Lesson 6 助動詞 (1)	1，2
		10週	Lesson 3 Grace Daring / Lesson 7 助動詞 (2)	1，2
		11週	Lesson 3 Grace Daring / Plus 助動詞	1，2

		12週	Lesson 4 Soccer and Foreign Languages / Lesson 8 態 (1)	1， 2
		13週	Lesson 4 Soccer and Foreign Languages / Lesson 9 態 (2)	1， 2
		14週	Lesson 4 Soccer and Foreign Languages / Plus 態	1， 2
		15週	まとめ	1， 2
		16週	（15週目の後に期末試験を実施） 期末試験返却・達成度確認	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
			英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	60	0	0	0	40	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0